

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年9月18日(2008.9.18)

【公開番号】特開2007-266800(P2007-266800A)

【公開日】平成19年10月11日(2007.10.11)

【年通号数】公開・登録公報2007-039

【出願番号】特願2006-86861(P2006-86861)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

H 0 4 N 5/45 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 N 5/45

G 1 1 B 20/10 E

G 1 1 B 20/10 3 0 1 Z

G 1 1 B 27/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月4日(2008.8.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第一および第二の放送信号を受信する受信手段と、
前記受信手段で受信された前記第一の放送信号を第一の画像情報として表示し再生する
情報再生手段と、
前記第二の放送信号の有する第二の画像情報を記憶する記憶手段と、
前記記憶手段に記憶された第二の画像情報の一部分を抽出する抽出手段とを有し、
前記情報表示手段は前記第一の画像情報が有する画像上に、前記抽出手段により抽出さ
れた前記第二の画像情報の有する画像の一部分を重ねて表示し再生することを特徴とする
情報再生装置。

【請求項2】

外部からの情報を入力する入力手段を有し、
前記抽出手段は、前記入力手段により選択された前記第二の画像情報の一部分を抽出する
ことを特徴とする請求項1記載の情報再生装置。

【請求項3】

前記抽出手段は前記第二の放送信号の有する音声信号が所定値以上となったとき、また
は、前記音声信号が所定の波形情報を含む、または所定の波形情報と近似するとき、また
は前記音声信号の変化が所定値以上のときに、前記第二の画像情報の一部を前記第一の画
像情報上に重ねて表示し再生することを特徴とする請求項1記載の情報再生装置。

【請求項4】

前記抽出手段は前記第二の画像情報から所定の画像情報を画像認識することにより、前
記第二の画像情報の一部分を抽出することを特徴とする請求項1記載の情報再生装置。

【請求項5】

前記抽出手段は前記第二の放送信号の有する文字情報が所定の文字配列を含むとき、前記文字情報を前記第一の画像情報上に重ねて表示し再生することを特徴とする請求項1記載の情報再生装置。

【請求項6】

外部からの情報を入力する入力手段を有し、前記入力手段からの指定に基づき、前記第一の放送信号または前記第二の放送信号のどちらを基準番組として前記情報表示手段の全画面に表示し、どちらを一部分を抽出し重ねて表示するかを選択できることを特徴とする請求項1記載の情報再生装置。

【請求項7】

外部からの情報を有する入力手段を有し、
前記第二の放送信号に含まれる情報が前記入力手段から入力され情報を含むときにアラームを出力することを特徴とする請求項1記載の情報再生装置。

【請求項8】

前記第二の放送信号に含まれる情報が前記入力手段から入力され情報を含むときに、前記第二の画像情報が有する画像のサイズが拡大することを特徴とする請求項7記載の情報再生装置。

【請求項9】

第一および第二の放送信号を受信する受信手段と、
前記受信手段で受信された前記第一の放送信号を第一の画像情報として表示し再生する情報再生手段とを有し、
前記第二の放送信号は、第二の画像情報および前記第二の画像情報の前記情報再生手段の表示領域全体における位置情報を有し、
前記第二の画像情報および前記位置情報を記憶する記憶手段を有し、
前記情報表示手段は前記第一の画像情報が有する画像上に、前記記憶手段に記憶された前記位置情報の有する表示領域全体における位置に、前記第二の画像情報が有する画像を重ねて表示し再生することを特徴とする情報再生装置。